

第一支会通信

平成 21 年 9 月 1 日 発信

☆こんなまちにしたい

安全で安心して住める街、活気のある町並、幼き子育て家族から、中高年者とバランスが保たれている中で町が動き、パワーが自然と付いてゆく町でありたい。

☆ホットニュース

各町内ではラジオ体操が行われた。神明町では小学生約 190 名、中学生約 90 名が在籍、自治会体育班中心に行われ会場の行き帰りには、通学路を利用各交差点には、青少年を育てる会、交通安全協会、育成会の方々 20 名が交通整理を担当、ラジオ体操カード 400 枚を使用し楽しく無事終了、一般の方も随所で体操前後の時間を町内情報交換、世帯間交流、親睦をしておりました。

神明町、宮下町 1 丁目の盆踊り大会、宮下町 2 丁目で夏祭りが行われました。それぞれの祭りは天気にはあまり恵まれませんでしたが多数の方の参加により無事に終了しました。



☆私たちの地域にこんな特色があります

第一支会には志多町の弁慶（県指定文化財）、喜多町の俵藤太（県指定文化財）、宮下町の日本武尊（市登録の歴史文化伝承）三台の山車があり本年度は志多町と宮下町の二台が川越まつりに参加する。

志多町は、江戸時代の十力町町割り北のはずれ「下の郷」と称し、城を中心とした武



東明寺



川越夜戦跡の碑

家社会の一翼を担っていましたが、社会の進化と変遷の中で、現在の志多町となっている。そして地域内には、中規模のマンションが建ち、いわゆる旧住民と新規住民が概ね半数で構成された町と言える。そして中世の河越夜戦場跡といわれる東明寺があり、古く伝わる伝統行事を氏子祭りとして、脈々と行っている町でもある。

☆こんな活動を行っています

各町内では防犯活動を行っている、町内のパトロールと低学年の登下校時の立哨が主であるが、志多町では隣接する町内（神明町、宮元町、喜多町、宮下町2丁目）子供たちが大多数のため、それぞれの町内の役員と連携しながら実施。活動の実態を広報誌で回覧し、隊員募集の狙いも含め、防犯ポスターなどを3カ月に一度のペースで作成掲示している。

又城下・氷川町では毎日犬の散歩をしている家庭に「防犯」と記入した散歩の小道具を入れる手提げを提供しパトロールをおねがいしている。



犬の散歩を通じた防犯活動

